

筑豊アートシーンシリーズ 2026



篠崎裕美子

Shinozaki Yumiko

柴田高志

Shibata Takashi

2026.7.4 | sat | —————→ 9.6 | sun |

開館時間 | 9:30 ~ 17:30 (入館は17:00まで)

休館日 | 月曜日 (祝日の場合は開館)

入館料 | 一般 400 円 (240 円) ・ 高大生 200 円 (120 円) ・ 中学生以下無料

※() 内は 20 名以上の団体料金。毎週土曜日は高校生無料。障がい者手帳をお持ちの方および付添 1 名まで無料。

直方谷尾美術館

〒822-0017 福岡県直方市殿町 10-35

問合せ | 0949-22-0038

主催 | 公益財団法人直方文化青少年協会 後援 | 直方市、直方市教育委員会

作品写真 | 「キテレツハレル」(部分) 篠崎裕美子、「静」(部分) 柴田高志

これまで直方谷尾美術館では筑豊やその周辺を拠点として活動する若手作家を筑豊アートシーン「生」(2008年)、筑豊アートシーン「境界」(2010年)の中で紹介してきました。本展はその流れを汲む展覧会として、直方市出身の陶芸家・篠崎裕美子と画家・柴田高志をご紹介します。展覧会名である「ひとくれ(一塊)」は、かたまって一つにまとまっているものやはっきりした形のないものの集合体を指す言葉。独特の感覚で制作を続ける2人が出会い、生まれる世界をお楽しみください。

陶芸家 | 篠崎裕美子

1987年福岡県直方市生まれ。2011年大阪芸術大学大学院芸術研究科芸術制作専攻修士課程修了。現在は神奈川県逗子市に拠点を構える。手がける作品は陶やガラスを素材に、現代社会において消費されるイメージやモノ



に着目しており、一見するとカラフルでファンシーさもあがりながら、独特の造形はどこか生々しく、見る者の好奇心を刺激させる。主な展覧会として、2013年「ARTS OF JOMON」hpgrp gallery (ニューヨーク)、2019年「SAMARA」SNOW Contemporary (東京)、2020年「BLUR」日本橋三越コンテンポラリーギャラリー(東京)、2025年「ブレイク前夜展」横浜そごう美術館(神奈川)など他多数。



1. 「Tribe of 40 Faces」篠崎裕美子
2. 「オブノミ」(部分) 篠崎裕美子

画家 | 柴田高志

1986年福岡県直方市生まれ。2008年九州産業大学芸術学部デザイン学科卒業。2024年からは福岡を拠点としつつ、東京にて公開スタジオ「杉並分室」の運営を開始。以降は小規模の個展を同所で不定期開催している。



主にペンや筆、鉛筆などを使い思い浮かぶままに線を描きこんでいく独特の制作スタイルで描かれた作品はどこか幻想的な雰囲気を持つ。精力的に作品発表を続けており、昨年だけで「国際交流展 IAC-BALI2025」Galeri Zen1 (インドネシア)



「国際交流展 Confusing power Grid」福岡アジア美術館 8階交流ギャラリー(福岡)、「かたちのない粘土の塊」MAA TAKADON (福岡)、「漣」アトスペース 観(福岡)などで作品を発表している。

3. 「whisper」(部分) 柴田高志
4. 「懸推」柴田高志

関連イベント

オープニング トークセッション

出品作家2人を招き、普段の作品制作や展覧会までの裏話などをお話します。

日時 7月4日(土) 11:00~12:00

会場 直方谷尾美術館新館

参加費 無料(別途入館料)

柴田高志 公開制作

出品作家の柴田高志さんによる公開制作。作品を制作する過程をご覧いただけます。

日時 7月20日(月・祝)、8月9日(日)、8月22日(土)

いずれも 9:30~17:00

会場 直方谷尾美術館新館

参加費 無料(別途入館料)

※上記の時間内でも昼休憩等で作家が不在にしていることがあります。予めご了承ください。

関連ワークショップ

本展出品作家、篠崎裕美子を講師に陶芸ワークショップを開催します。

なんちゃって金継

日時 7月20日(月・祝) 10:00~11:30

参加費 800円(入館料込み)

定員 10名(小学生以上)

※金継した器は飲食には使用できません。

※割れた器も持ち込みOKです。

オープン粘土で陶芸体験

日時 8月9日(日) 13:00~15:00

参加費 1,000円(入館料込み)

定員 10名(未就学児は保護者の同伴必須)

※作品は後日美術館にて受け取り、または着払いで郵送。

転写紙で絵付け体験

日時 8月22日(土) 13:00~14:30

参加費 2,000円(入館料込み)

定員 10名(未就学児は保護者の同伴必須)

※作品は後日美術館にて受け取り、または着払いで郵送。



「オープン粘土で陶芸体験」参考作品



「転写紙で絵付け体験」参考作品

ワークショップ予約・お問い合わせ ▶ 0949-22-0038 (直方谷尾美術館)

ACCESS ▶ JR直方駅・西鉄バス直方バスセンターより徒歩10分
▶ 九州自動車道・鞍手I.C. から車で15分。無料駐車場6台



ワークショップなどの最新情報は美術館HP・Instagramをチェック! ▼



直方谷尾美術館
Nogata Tanio Art Museum

〒822-0017 福岡県直方市殿町10-35

TEL 0949-22-0038

<https://yumenity.com/nogata-tanio-art-museum/>